



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月30日

上場会社名 株式会社日本エム・ディ・エム 上場取引所 東
 コード番号 7600 URL http://www.jmdm.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 大川 正男
 問合せ先責任者 (役職名) IR部長 (氏名) 棟近 信司 (TEL) 03-3341-6705
 四半期報告書提出予定日 平成25年2月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計) (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	5,843	—	△239	—	△403	—	△373	—
24年3月期第3四半期	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 包括利益 25年3月期第3四半期 △311百万円(—%) 24年3月期第3四半期 —百万円(—%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△14.12	—
24年3月期第3四半期	—	—

当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期(平成23年6月1日から平成24年2月29日)の開示を省略しておりますので、「24年3月期第3四半期」の各項目の記載はしておりません。さらにこれにより、平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率も記載しておりません。

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年3月期第3四半期	16,391	10,763	65.7
24年3月期	17,596	11,199	63.6

(参考) 自己資本 25年3月期第3四半期 10,763百万円 24年3月期 11,199百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	0.00	—	5.00	5.00
25年3月期	—	0.00	—	—	—
25年3月期(予想)	—	—	—	5.00	5.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	8,340	—	50	—	△140	—	△210	—	△7.94

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

平成24年3月期は、決算期変更により10か月決算となっておりますので、平成25年3月期の連結業績予想の通期の対前期増減率は記載しておりません。

また、連結業績予想の修正については、本日(平成25年1月30日)公表いたしました「平成25年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 : 無
 (連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動)
 新規 —社(社名)— 、除外 —社(社名)—

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	25年3月期3Q	26,475,880株	24年3月期	26,475,880株
② 期末自己株式数	25年3月期3Q	14,049株	24年3月期	14,013株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	25年3月期3Q	26,461,859株	24年3月期3Q	—株

当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期(平成23年6月1日から平成24年2月29日)の開示を省略しておりますので、「24年3月期3Q」の期中平均株式数(四半期累計)は記載していません。

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「(3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	6
四半期連結包括利益計算書	7
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) セグメント情報等	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(6) 重要な後発事象	8
4. 補足情報	9
販売実績	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当企業集団の当第3四半期連結累計期間における売上高は、5,843百万円、営業損失239百万円、経常損失403百万円、四半期純損失373百万円となりました。

主な要因は次のとおりであります。

売上高は、米国子会社Ortho Development Corporation(以下ODEV社)製人工関節(膝関節・股関節)製品の売上が日本国内及び米国で引き続き順調に推移しましたが、一方で日本国内における、平成24年4月に行われた償還価格引下げの影響、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの販売契約の終了、競合他社との競争激化並びに季節的要因により主として骨接合材料の売上が減少したことから、売上高合計は5,843百万円となりました。

自社開発製品を核にした新規導入計画製品について、品質確保の為の慎重な対応を行ったことにより一部新製品の全国販売展開に遅れが生じたものの、現在ではほとんどの新製品の全国展開を果たしております。当該新製品は顧客から一定の評価を得ており、繁忙期に入り受注が拡大しておりますが、一部新製品の供給が十分に追いついておりません。しかしながら、継続的に在庫増産を図っていることもあり、現在では骨接合材料の新製品をはじめとしたODEV社製新規導入製品の日本国内での売上が徐々に拡大を見せております。

営業損益は、償還価格引下げによる売上原価率への影響がありましたが、自社製品売上比率が57.4%(自社製品売上比率は、第1四半期連結累計期間45.8%、第2四半期連結累計期間53.1%)となったことから売上原価率は36.4%に低下し、また、経費を大幅に削減することができ、販売費及び一般管理費合計は3,954百万円となり、営業損失239百万円となりました。

経常損益は、営業外費用として支払利息61百万円、為替差損49百万円(第2四半期連結累計期間では為替差損97百万円の計上)など189百万円を計上したことから、経常損失403百万円の計上となりました。

特別損益は、固定資産売却損6百万円及び医療工具など固定資産除却損44百万円を特別損失として計上しました。

その結果、四半期純損失は373百万円となりました。

なお、当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期(平成23年6月1日から平成24年2月29日まで)の開示を省略しておりますので、平成25年3月期第3四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①日本

売上高は4,580百万円、営業損失は290百万円となりました。

②米国

売上高は2,978百万円、営業利益は252百万円となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期連結会計期間末における資産合計は、前連結会計年度末と比べ1,204百万円減少し、16,391百万円となりました。

主な減少は、ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社メディカルカンパニーとの販売契約終了に基づき同社に同社製商品を譲渡したことなどによる商品及び製品の減少1,571百万円、受取手形及び売掛金163百万円であり、主な増加は、有形固定資産の工具、器具及び備品466百万円であります。

負債合計につきましては、前連結会計年度末と比べ769百万円減少し、5,627百万円となりました。

主な減少は、短期借入金1,586百万円であり、主な増加は、長期借入金1,333百万円であります。

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は、前連結会計年度末と比べ435百万円減少し、10,763百万円となりました。主な減少は、利益剰余金506百万円であります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

連結業績予想につきましては、平成24年5月10日に開示いたしました連結業績予想のうち、平成25年3月期通期(平成24年4月1日～平成25年3月31日)の連結業績予想を修正しております。具体的な内容につきましては、本日(平成25年1月30日)公表いたしました「平成25年3月期通期連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご参照ください。

なお、当社の連結業績予想の前提としている対ドル為替レートは1ドル88円であり、当該レートの変動により予想値は大きく変動する可能性があります。また、ODEV社の収益及び費用の本邦通過への換算には期中平均レートを使用しており、1月から3月の月末日レートを1ドル88円として算出した期中平均レート1ドル82.18円を使用し換算しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当する事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(税金費用の計算方法の変更)

従来、税金費用については、年度決算と同様の方法にて計算しておりましたが、第1四半期連結会計期間より、当第3四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法に変更しております。

これは、将来発生が見込まれる課税所得を勘案し、四半期連結会計期間の課税所得に対応する税金費用をより正確に反映させるために行ったものであります。当該会計方針の変更は遡及適用され、前年四半期については遡及適用後の四半期連結財務諸表となっております。

3. 四半期連結財務諸表

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	2,290,730	2,100,548
受取手形及び売掛金	1,941,540	1,777,598
商品及び製品	5,322,864	3,751,749
仕掛品	89,781	127,044
原材料及び貯蔵品	449,018	692,932
繰延税金資産	278,553	294,049
その他	491,768	417,427
貸倒引当金	△16	△6,354
流動資産合計	10,864,240	9,154,995
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	643,532	636,987
機械装置及び運搬具(純額)	110,288	153,581
工具、器具及び備品(純額)	1,699,864	2,165,902
土地	2,152,725	2,153,839
その他	16,814	35,403
有形固定資産合計	4,623,225	5,145,714
無形固定資産	117,468	98,708
投資その他の資産		
投資有価証券	7,542	7,892
繰延税金資産	1,914,281	1,916,781
その他	112,752	109,713
貸倒引当金	△42,998	△42,075
投資その他の資産合計	1,991,578	1,992,312
固定資産合計	6,732,272	7,236,736
資産合計	17,596,512	16,391,731

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	609,662	464,249
短期借入金	3,978,386	2,391,612
リース債務	1,214	1,214
未払法人税等	94,470	65,329
未払費用	137,160	209,508
未払金	149,308	160,060
賞与引当金	142,413	31,010
その他	325,217	28,988
流動負債合計	5,437,834	3,351,973
固定負債		
長期借入金	504,000	1,837,289
リース債務	2,429	1,518
退職給付引当金	424,619	413,615
資産除去債務	22,996	18,021
長期未払金	3,960	3,960
長期預り金	1,500	1,500
固定負債合計	959,505	2,275,903
負債合計	6,397,339	5,627,877
純資産の部		
株主資本		
資本金	3,001,929	3,001,929
資本剰余金	2,587,029	2,587,029
利益剰余金	5,625,123	5,119,097
自己株式	△26,059	△26,067
株主資本合計	11,188,022	10,681,987
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,232	1,458
為替換算調整勘定	9,917	80,407
その他の包括利益累計額合計	11,150	81,866
純資産合計	11,199,172	10,763,853
負債純資産合計	17,596,512	16,391,731

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

四半期連結損益計算書

第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	5,843,791
売上原価	2,128,878
売上総利益	3,714,913
販売費及び一般管理費	
運賃及び荷造費	90,151
販売促進費	167,989
広告宣伝費	34,508
給料及び手当	1,407,058
退職給付費用	4,592
法定福利費	146,166
福利厚生費	70,792
貸倒引当金繰入額	6,340
旅費及び交通費	124,197
減価償却費	516,683
租税公課	39,480
研究開発費	232,316
その他	1,114,102
販売費及び一般管理費合計	3,954,379
営業損失(△)	△239,466
営業外収益	
受取利息	174
受取配当金	232
業務受託料	13,292
その他	12,004
営業外収益合計	25,703
営業外費用	
支払利息	61,632
手形売却損	2,678
為替差損	49,357
シンジケートローン手数料	59,928
その他	16,063
営業外費用合計	189,660
経常損失(△)	△403,422
特別損失	
固定資産売却損	6,230
固定資産除却損	44,686
特別損失合計	50,917
税金等調整前四半期純損失(△)	△454,340
法人税、住民税及び事業税	△62,834
法人税等調整額	△9,148
法人税等合計	△71,982
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△382,357
少数株主損失(△)	△8,640
四半期純損失(△)	△373,716

四半期連結包括利益計算書
第3四半期連結累計期間

(単位：千円)

	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△382,357
その他の包括利益	
その他有価証券評価差額金	225
為替換算調整勘定	70,490
その他の包括利益合計	70,715
四半期包括利益	△311,641
(内訳)	
親会社株主に係る四半期包括利益	△303,000
少数株主に係る四半期包括利益	△8,640

(3) 継続企業の前提に関する注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
該当する事項はありません。

(4) セグメント情報等

I 前第3四半期連結累計期間(自 平成23年6月1日 至 平成24年2月29日)

前第3四半期連結累計期間は開示を省略しておりますので、該当する事項はありません。

II 当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント			調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	米国	計		
売上高					
外部顧客への売上高	4,580,580	1,263,211	5,843,791	—	5,843,791
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	1,715,191	1,715,191	△1,715,191	—
計	4,580,580	2,978,403	7,558,983	△1,715,191	5,843,791
セグメント利益又は損失(△)	△290,418	252,606	△37,812	△201,653	△239,466

(注) 1 セグメント利益又は損失(△)の調整額には、セグメント間取引消去△201,653千円が含まれています。

2 セグメント損失は、四半期連結損益計算書の営業損失と調整を行っております。

2. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当する事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
該当する事項はありません。

(6) 重要な後発事象

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
該当する事項はありません。

4. 補足情報

販売実績

当第3四半期連結累計期間における販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりであります。

セグメントの名称及び品目		当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
		金額(千円)
医療機器類	日本	4,580,580
	骨接合材料	1,804,962
	人工関節	1,990,760
	脊椎固定器具	299,556
	その他	485,299
	米国	1,263,211
	人工関節	1,120,958
	脊椎固定器具	142,044
その他	208	
合計		5,843,791

(注) セグメント間の取引については相殺消去しております。また、上記金額に、消費税等は含まれておりません。また、当社は、平成24年3月期より決算期を毎年5月31日から毎年3月31日に変更しております。これに伴い、平成24年3月期第3四半期(平成23年6月1日から平成24年2月29日)の開示を省略しておりますので、対前年同四半期増減率については記載しておりません。